

名西消防組合では、全国的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、感染経路不明者や無症状者が増加傾向にある中、**すべての救急活動において、隊員の感染予防対策（ゴーグル、高性能マスク、防護服、ゴム手袋等）を行い出動**しています。

また、発熱や咳などの症状がある方及びその関係者の方には、マスク着用のお願いや担架カバーの使用、救急車内の飛沫感染予防のためのビニールシートを使用する場合があります。

このような、**感染予防対策を行っていても、救急患者がコロナウイルスに感染しているとは限りません。**

正確でない情報は、救急搬送された方やその家族に対する誹謗中傷に繋がる恐れがありますので情報発信は控えてください。

救急体制を確保し、住民の皆様に安心を届けるため「**救急隊員が感染しないこと**」「**救急隊員が感染させないこと**」を基本として救急業務を行っています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

救急隊員の感染予防例



救急車内ビニール養生例



担架カバー装着例



